

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

|   |                         |
|---|-------------------------|
| 調 達 件 名   | 令和3年度札幌市認知症地域医療支援事業運営業務 |
| 発 注 課   | 保健福祉局高齢保健福祉部介護保険課       |
| 選 定 事 業 者   | 一般社団法人 札幌市医師会 会長 松家 治道  |
| 随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）   |                         |
| <p>当該事業は、地域のかかりつけ医に対し認知症の診断技術や相談対応の助言を行う認知症サポート医の養成を行うとともに、かかりつけ医への認知症診断技術に関する研修や、認知症サポート医とかかりつけ医が地域で連携するためのフォローアップ研修の実施のほか、これらの研修の企画や認知症サポート医の意見交換のための会議を開催するなど、地域における医療と介護が一体となった認知症の人への支援体制の構築を図ることを目的としている。</p> <p>実施にあたっては認知症医療の課題を把握し、市内医師との連絡・調整等が必要となるが、当該法人は、開業医・勤務医を会員とする医師の職能団体であり、医師及び医療機関等と十分な連絡調整を図りながら当該事業を確実にかつ効率的に実施することが可能な市内唯一の団体である。事業開始当初から継続して当該業務を受託しており、現在まで適切に履行できている。</p> <p>以上のことから、特定随意契約とすることとし、当該法人を参加者として選定する。</p> |                         |
| 根拠法令  | 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号   |
| 決 定 日   | 令和3年3月16日               |